

じろはったんの交流

森はなの伝記を「NHK朝ドラへ」の会の協力により、3月18日姫路市で手つなぐ育成会まつりに「じろはったん米」「じろはったん瓦せんべい」の販売に出向きました。あいにくの曇り空、少し寒さがあって温かい食べ物が欲しい会場風景でした。

また、5月3日から4日にかけて、加古川市にておどっこ（踊っこ）まつりが開催され、朝来市からもさんさん会「和」の皆さん、よさこいじろはったんの踊りで参加、こちらへも米と瓦せんべいをもって参加しました。



▲ 姫路市での販売状況

わがむら紹介 高瀬

高瀬の史跡

1 高瀬城跡

梨が岳（290m）からふもとにかけて三柱神社を取り囲むように曲輪が造られている。南北朝時代の山城遺構で但馬最大規模を誇る。写真の石積みはふもの居館跡であろう。



高瀬城跡

大蔵地区内の各区の歴史や現況などを各区長さんが紹介するコーナーです。今回は高瀬区を取り上げました。

2 大蔵小学校発祥の地

明治6年（1873）8月、見明庵を校舎として開校した。児童数20余名（有料のためか少ない）翌年高瀬足立富士太郎方へ、翌年法泉寺の本堂や庫裡で、明治12年現在地へ新築。宮田小学校といい後に三宜小学校、明治35年に大蔵尋常高等小学校となる。



大蔵小学校発祥の地

3 吉竹古墳

横穴式石室をもつ古墳で6～7世紀ごろの築造と考えられている。盗掘されていて遺物の発見はない。

4 盈岡神社一の鳥居あと

昔は大きな規模の神社であったのか遠く離れて一之鳥居があったようだ。「一之鳥居旧蹟」と「盈岡神社旧跡」の2基がある。



吉竹古墳

お知らせコーナー

自治協議会の職員の交代について

雇用期間が1年限りの緊急雇用事業で、23年度及び24年度の2ヶ年間事業のうち平成23年4月から自治協の事務局で勤務をして頂きました編巻 泉さん（東谷区）が雇用期間満了の3月末をもって退職となり、4月から後任として、小川江里子さん（高田区）が週3日勤務されることになりました。地区の皆様よろしくお願いします。

池田古墳シンポジウム記録集の発行について

1月22日に開催された池田古墳シンポジウムの記録集を発行しました。

当日の資料や、講師の講演内容、写真などで単価は1冊500円です。

6月末から発売を開始致します。

お申し込みは、自治協事務局 ☎672-5651まで

自治協議会のホームページを開設しました。<http://asago-net.jp/users/ookura-jichikyo/>

大蔵地域自治協議会報



第16号

大蔵だよい

- 発行日：平成24年6月5日
- 発 行：大蔵地域自治協議会
広報委員会
- 住 所：朝来市和田山町宮田186番地3
大蔵市民会館
TEL 079-672-5651(ファックス転)

「平成24年度通常総会」を開催

平成24年度通常総会が5月27日（日曜日）午後1時30分から市民会館で開催されました。

当日の出席者は75名、委任状出席者35名でした。

会長あいさつの後、来賓として多次朝来市長が見えて祝辞の中で、大蔵自治協議会の活動の取り組みについて、前向きの取り組み方と、住民一致協力の態勢で各種の課題に、積極的に向き合っている面等々、強い関心を持っていることを述べられました。

議長には小谷正幸氏（宮内区）を選任、議事に入りました。

内容は、

平成23年度活動報告

平成23年度決算及び監査報告

平成24年度活動計画

平成24年度予算

及び、役員の選任についての5議案いづれの

議案も承認され、24年度の事業活動に踏み切れる態勢となりました。

24年度の部会活動を除く全体的な活動計画では、第2回大蔵村まつりの実施、最終年度となる県民交流広場活動事業、市の地域自治包括交付金に依る大蔵地区のまちづくり事業、ウォークや、NHK朝ドラへの要請などじろはったん関連事業の取り組みを進めることとしています。

役員選任のうち、理事では、健康福祉部会の小山 優氏（部会長）が退任、新たに河島邦洋氏が副部会長から部会長へ、新たな副部会長に森田浩市氏が就任、交流と魅力づくり部会の斎藤 修氏（副部会長）が山中秋信氏へと交代されました。また監事は2年間の任期満了で、中島勇二氏（高田区）、雑賀睦子氏（法道寺区）から、新たに甲良 等氏（高瀬区）、後藤ひろ子氏（芳賀野区）へと交代となりました。

前役員さん大変お世話になり有り難うございました。新役員さんよろしくお願い致します。